

Campus Excursion Map

大久保山の林は、コナラ・クヌギ・エゴノキ・クリ・ヤマザクラなどを主体とした雑木林です。そこにアカマツが混じります。春の芽吹き、初夏の山つつじ、晩秋の紅葉、冬枯れのたたずまいなど、いつ訪れても味わいがあります。

春の林床にはチゴユリやフデリンドウ

体育館裏、アカシデの木陰にシイタケのホダ木を置いてあります。肉厚で香り高いシイタケです。フノハナワラビも沢山生えています。夏には、珍しいクモキリソウ（ラン科）の花も。

秋にはクサウラベニタケ、ドクベニタケといった危ないキノコが発生

教務室の脇。大型キノコのクロハツ群生

中庭。コンクリートの隙間にはヒメスミレが沢山。アカマツのそばにはチチアワタケ、ニオイコベニタケ。植え込みのアカシデの気では「歩く宝石」といわれるアカスジキンカメムシも見られます。エサキモンツノカメムシも。

雑木林には沢山の小鳥たちが棲んでいます。シジュウカラ・ヤマガラ・ウグイス・メジロ・カケスなどの声や姿が目立ちます。キジやコジュケイにも時々出会います。

昆虫の種類も豊富です。カブトムシやクワガタは元より、ヤマムシやオオミズアオ、オニヤンマなど貴重な大型種も時折目にします。ムカデやスズメバチが教室へ侵入し、授業が中断することも珍しくありません。

コウガイヒル、カメ、トカゲ、青大将、タヌキ、ウサギ等等、様々な植物や動物と生徒たちは3年間を共にします。

夏には白いオカトラノオの花が美しい

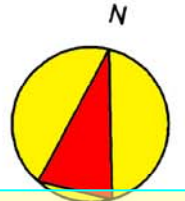
秋には薄紫のツリガネニンジンの花

地層観察のスポット

市内で一番の桜並木。メタセコイア（生きる化石）

調整池。冬にはコガモ・マガモ・オナガガモ・カルガモなどが見られます。

眺めの良い尾根道



テングタケの生える丘。タマゴタケ、クロハツ、ヤグサタケ、エリマキツチグリなどのキノコも見られます。

新幹線以北地区（本庄市）

巨大ノウタケがたくさん

アカマツの美林。秋にはハツタケ、アカハツなどの食菌が採れます。猛毒のテングタケ科のキノコも多いので要注意！

学内で（多分）唯一本のキリの木

スポンタケを見かける土手

春にはスミレのお花畑

イロハモミジの並木道

チガヤなどの草地。マムシに注意！

美里町

アカマツの木に作られたオオタカのお巣が見られます。

畑。ネギ・ハクサイ・ダイコン・サトイモ・ハウレンソウ・・・。生徒達が作っています。

ケヤキ・コブシの並木道

畑には野ウサギの糞

クヌギ林、少し湿った所です。

春にはツボスミレ、アカネスミレ

0 50 100 200 300m

